

第3回恵庭市市民活動支援制度審査会 結果報告

1. 審査日時 2024年10月31日（木）10時～11時

2. 場 所 市民活動センター 2階 会議室8-3

3. 審査員

委員長	市民活動コーディネーター	水野 みどり	出席
副委員長	企画振興部次長	高橋 英志	欠席
委員	総務部財務室長	山口 勝	出席
委員	教育部次長	山口 晃弘	出席
委員	NPO法人恵庭市市民活動センター運営協議会理事	高橋 正彰	欠席
委員	市民活動コーディネーター	小隅 麻美	欠席
委員	市民活動コーディネーター	浅野 小百合	欠席
委員	市民活動コーディネーター	中嶋 あゆみ	出席
委員	市民活動コーディネーター	和田 光雄	欠席
委員	市民活動コーディネーター	石山 香織	出席

※欠席委員は事前の書類審査を行った

4. 申請団体及び審査結果

① 恵庭ふるさと公園フェスタ実行委員会／恵小コミスク協力隊（協働担当課：公園緑地課）

事業名	恵庭ふるさと公園 黄金ふゆフェスタ
事業概要	地域町内の子供たちと地域の大人達との交流を通じてお互いに顔見知りになる事で日常の見守り活動に繋げる。また、子ども達には恵庭をふるさととして記憶にとどめてもらう事業を行う。ふゆフェスタで雪像造り、キャンドル造り、イグルー作成、馬そり体験、巨大シャボン玉、スエーデントウチ体験等を行い、夜の公園に集うきっかけとして打ち上げ花火を行う。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵庭地区の冬の目玉となる、イベントになってほしい。 ・子ども達にとって地域社会の中で様々な大人や年齢の違う友人と交流し、様々な経験・体験を積み重ねることは、その後の子ども達の成長にとってとても貴重な機会となり、本事業は大変意義のある事業と思う。参加者数が年々増加するなど、本事業が契機となり、さらに、地域の大人と交流を深めるきっかけになることを期待する。 ・複数の地元町内会と連携して、地域の子どもと大人が楽しみながら交流する場となっており、参加者も多く増加傾向にあることから、市民ニーズもあり、公益性も高いと考える。 ・公益性が弱いと感じる。（地域性が強過ぎる気がする。） ・ふるさと作りにいいイベントであると思う。 ・前年は提案団体と市が一体となって運営していた。今年のフェスタもすばらしいものとなると思う。 ・参加者が増えていることは地域に広がっており、良い。 ・参加人数の推移を見てもものすごい勢いで増えているようで、それだけ冬の地元のイベントとして楽しまれ定着していると思う。冬はどうしても室内に籠りがちなので、子供も大人も楽しめるフェスタを続けてほしい。
採択	

② 夢創館コンサート実行委員会（協働担当課：社会教育課）

事業名	夢創館コンサートⅨ
事業概要	館野ヤンネ氏、恵庭出身の田中洸太郎氏、恵庭千歳近郊で活躍されている演奏者たちによる質の高い室内楽の演奏会を身近で鑑賞できる機会を提供
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・4回目の申請額を確認。再度、予算組み直しをお願いしたい。（4回目上限5万円、残り1回） ・質の高い生演奏を安価で聴くことのできる機会の提供や、地元演奏家による演奏機会の提供は、素晴らしいと思うが、親しみ易い音楽を是非目指して欲しい。 ・財源については、年度によって、まちづくりチャレンジ協働事業補助金、もしくは、文化活動奨励補助金のどちらかで補助されているようだが、事業の目的や補助金の主旨から、文化活動奨励補助金が適切と考える。 ・費用面について、千歳栄光協会での演奏会との区分経理を明確にしてほしい。 ・質の良いものを提供してくれている。 ・補助金ありきでの計画は危険。次回のためにも、コンサート当日に寄付を集める、クラウドファンディング等を検討しても良いかと思う。 ・間近に迫った事業で審査が通らない場合はどうするのか気になった。しかし恵庭で本物の楽器や音を聴けるのはとても貴重なことなので、今後がんばってほしい。
採択	

③ Music Legato 室内楽実行委員会（協働担当課：社会教育課）

事業名	マヤ キルバーン ヴァイオリン コンサート
事業概要	ヴァイオリニスト マヤ キルバーン氏とピアノ レイ キルバーン氏による質の高い室内楽のコンサートを身近で鑑賞できる機会を提供
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵庭が音楽かおるまちになる様、イベントを成功させてほしい。 ・質の高い生演奏を安価で聴くことのできる機会の提供や、地元演奏家による演奏機会の提供は、素晴らしいと思うが、親しみ易い音楽を是非目指して欲しい。 ・財源については、まちづくりチャレンジ協働事業補助金としているが、事業の目的や補助金の主旨から、文化活動奨励補助金が適切と考える。 ・質の良いものを提供してくれている。今後の活動にも期待したい。 ・ネット印刷等で印刷費を削られるといいと思う。 ・代表のお力なのか、高名な音楽家が、恵庭に来て下さるのはとてもすごいことだと思う。「子供達のために、親も含めて本物の音楽を」という志は応援したいので、親しみのある楽曲も今後取り入れてほしい。
採択	

④ 恵庭に暮らす外国人と地域をつなぐ会/ENIWA の魅力をつたえ隊（協働担当課：企画課）

事業名	日本語スピーチ発表会（日本伝統文化体験会含む）
事業概要	<p>恵庭に暮らす外国人は年々増えているが、地域との繋がりが薄く困りごとを相談する場もなく、日本文化に接する機会もない、隣近所とも接点がないという人もいる。顔見知りの関係を広め、そこで繋がった関係性によりお互いの不安要素を薄め、地域での共生が期待できる。</p>
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年々増加する市内外国人にとって、言葉や文化、習慣の違いから日常生活において不便や不安を感じている方も多くいると思われ、顔見知りの関係を深める機会とする本事業は大変意義のある事業と思う。事業3年目となるが、これまでの課題・検証を踏まえ、さらに深化・発展されることを期待する。
採択	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容はよいと思うが、収入は本補助金のみであり、自主自立性に不安を感じる。事業を継続的に実施していくためにも、外国人を雇用している企業、外国人が住んでいる町内会などの理解を得て、協賛金をいただけるように努めてほしい。 ・行政課題としても大きな問題にとり組んでくれている。 ・国際交流は人の理解必要につき、よいイベントと思う。なお、審査用に当日プログラムの提示があるとよい。やや具体性に欠けるのでは。 ・市民、外国人との交流には望ましい場であるが事業内容（着付等）を拡げられたら良い。 ・恵庭で働き暮らしている外国人は近年急カーブで増えているが、地域の人々と交わりコミュニケーションを取る機会は決して多くない。お互いのアイデンティティーを認めつつ良好な隣人となるためにお互いを知ることのチャンスの1つだと思うが、残念ながら一部の市民にしか感心を持たれていない印象。